

2009（平成21）年12月4日

各研究教育機関 御中

京都大学霊長類研究所長  
松沢哲郎

ボノボ(林原)研究部門特定助教(寄附研究部門)の公募について

下記により、本研究所のボノボ(林原)研究部門の特定助教(寄附研究部門)1名を公募いたします。任期は2013(平成25)年3月31日までです。再任はありません。貴機関の関係者ならびにお心当たりの方に周知下さるようお願いいたします。

本研究部門は2010(平成22)年4月1日に発足する3年時限の寄附研究部門です。本研究部門では、これまで霊長類研究所が培ってきたチンパンジーの認知機能の研究を基盤として、新たにボノボの認知機能の研究をおこないます。アフリカでの野生ボノボのくらしの解明を進めつつ、実験的研究を国内で立ち上げて、パン属2種とヒトとを比較した研究から、人間の本性の進化的基盤を解明することを目的としています。このたび、その目的に沿った広い視野にたつて研究を意欲的に進める方を公募します。霊長類を扱った研究経験は必ずしも問いません。なお、京都大学霊長類研究所の教員で構成され研究所の運営に関わる協議員会に加わることなく研究に専念することとなります。

記

1) 応募の方法

次の書類をそろえ、2010（平成22）年1月8日（金曜日）まで（必着）

〒484-8506 愛知県犬山市官林41-2

京都大学霊長類研究所長 松沢哲郎

宛にお送りください。なお、封筒に「ボノボ(林原)研究部門特定助教人事」と朱書して下さい。

応募に必要な書類（各3部、コピーでも可）

1. 履歴書
2. 特記すべき学会活動歴、外部資金(科研費等)の受領歴
3. 研究論文の目録（印刷中、投稿中の論文を加える場合は、現在の状況を示す編集者からの手紙または電子メールのコピーを添えてください。）と別刷
4. 研究論文以外の印刷公表物の目録と主な著作物の別刷
5. これまでにおこなってきた研究内容の要旨（2000字程度）
6. 本研究所に採用された場合におこなおうとする研究の主題とその目的・方法などの要旨（2000字程度）

2) 選考方法と選考結果の発表

選考は、本研究所教員からなる人事委員会の審議を経たうえで、協議員会で決定します。

選考結果は、当該個人に関する結果だけを応募者にお知らせいたします。

3) 採用予定

2010（平成22）年4月ごろ

4) 男女共同参画

京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。

本研究所は進化系統研究部門、社会生態研究部門、行動神経研究部門、分子生理研究部門の4部門（10分野）、人類進化モデル研究センター、国際共同先端研究センター、ならびに寄附研究部門「比較認知発達（ベネッセコーポレーション）研究部門」、「ボノボ(林原)研究部門(2010年4月発足)」で構成されている全国共同利用・共同研究拠点です。大学院教育は、理学研究科生物科学専攻霊長類学・野生動物系としておこなっています。霊長類研究所についてのその他の情報は研究所のホームページ (<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/>) でも見ることができます。

本件についての問い合わせ先： 本研究所内 友永雅己 (tomonaga@pri.kyoto-u.ac.jp) TEL: 0568-63-0549